

分野：②

## 学校ビオトープで秋の生きもの探しと豊かにする手入れ

環境アドバイザー

足立 圭子

**対象** 所沢市立清進小学校 4 年生（110 人）
 **所要時間**  3 クラス 40 分 120 分

**場所** 所沢市立清進小学校ビオトープ

**実施時期** 令和 3 年 11 月 10 日

### 概要

校内にある水辺と森と草地のビオトープで秋の生きものを探しながら豊かにする手入れを学び体験する

### プログラムの ねらい

校内にある森と草地のビオトープでアズマネザサを探してハサミで切り取り、草の虫元気に積み、秋の生きものを探す。  
散策路にカケヤを使って杭を打つ

## プログラムの内容

### 1 道具の使い方と注意点の説明（5 分）

ハサミをつかりアズマネザサを探して根元から切り取る。  
散策路にカケヤで杭を打つ。

### 2 アズマネザサの切り取りと杭打ち（30 分）

2 班に分かれて

- ① アズマネザサが増えるとスミレやランの仲間、リンドウなどの花が咲かなくなり、次第に姿を消すので、根元から切り取って草の虫元気に積む。
- ② 散策路にカケヤを使って杭を打ち込む  
一人が杭を抑え、もう一人が 180 度の反対側からカケヤで打ち込む。こうすると間違っても友達の頭にぶつからないようになるが十分注意をする。



### 受講者の反応

アズマネザサを探して根元から切るのは大変だったが、明るくなって地面に日が当たるようになったのが嬉しかった。

カケヤを使うのが初めてなので最初はおっかなびっくり振り下ろしていたが、中々杭が入ってくれなくて大変だった。友達を見ていたら杭を打つ時に大きな音が出るとカケヤの力が杭に伝わり早く打ち込めるのが分かって楽しくなった。